

生演奏で楽しむ音楽科

～心豊かなひと時～

日 時 2023年6月9日
場 所 ナムの広場(池田市)
講 師 藤井快哉(ふじいよしき) 先生
テーマ ピアノでめぐる小品の世界



今回のテーマを「ピアノでめぐる小品の世界」にされた思い

ピアノの講義をする場合、ずーと作曲家にターゲットを絞って学ぶことは素晴らしい事であるが物事を広く捉えようとした場合、普段の生活でよく聞いている音楽をどうやって拾っていったらより皆様にピアノというものを身近に感じて頂けるかを考えた場合、一度小品ばかりの講義を試してみたいと思われた。

今回初めて色を変えて皆さんのよく知っている曲も交えながら進めていこうという気になり、一回目の「ピアノでめぐる小品の世界」と称する講義、演奏をすることにした。

小品は18世紀から現在に至る欧米、日本の作品を下記の通り8項目に分け、解説を交えた演奏をして頂き我々受講生は非常にわかりやすく、優しい口調での解説を聞かせて頂くと共に常に大きなホールでも演奏される藤井快哉先生の生の演奏を身近に聴ける感動の2時間であった。

演奏された小品

- ・前奏曲…先ずはきいてください。
3つの前奏曲(ガーシュウィン)
- ・アラベスク…同じタイトルでも、作曲者によって印象が変わります。
2つのアラベスクより第1番(ドビュッシー)
アラベスク(シューマン)
- ・無言歌集…性格的小品を代表する作品。
ベニスの舟歌, 狩の歌(メンデルスゾーン)

- ・ "Für Elise"…貴女に捧げます。
エリーゼのために(ベートーヴェン)
エディット・ピアフを讃えて(プーランク)
- ・ すなおな心…子供のための作品
すなおな心、貴婦人の乗馬(ブルグミュラー)
「星のどうぶつたち」より星のうた1～4(田中カレン)
- ・ 練習曲…その名のとおり。
練習曲集 op.10 より(ショパン)
- ・ ルーマニア民族舞曲…民族性やお国柄が感じられる作品
憾み(滝廉太郎)
ルーマニア民族舞曲(バルトーク)
- ・ 愛の夢第3番…やっぱり愛でしょう！
愛の夢第3番 (リスト)



【広報担当 S・M】